

1. 件名：志賀原子力発電所1号機 高圧炉心スプレィディーゼル発電機の自動停止に係る面談

2. 日時：令和6年1月18日（木） 15：30～16：10

3. 場所：原子力規制庁3階会議室及びテレビ会議システム

4. 出席者：

原子力規制庁

長官官房総務課事故対処室

山口室長、木原室長補佐

原子力規制部検査グループ 実用炉監視部門

志賀上級原子炉解析専門官、浅野上席監視指導官、

大山原子力運転検査官補

北陸電力株式会社（以下「北陸電力」という。）

原子力部 担当者5名

東京支社 原子力技術チーム 担当者1名

5. 要旨

○ 北陸電力から、志賀原子力発電所1号機で確認された高圧炉心スプレィディーゼル発電機の作動試験時における自動停止について、資料に基づき説明があった。

○ 原子力規制庁から、現在の志賀原子力発電所内の電源受電状態及び地震時に点検中だった発電機等の復旧見込みの確認を行うとともに、高圧炉心スプレィディーゼル発電機ロックアウトリレー動作等の警報発生に係る要因分析の進捗状況及び点検調査計画の確認を行った。

○ 北陸電力から、地震時に点検中だった2号機非常用ディーゼル発電機C号機及び大容量電源車1台については、両発電機とも約1ヶ月程度復旧を前倒しする予定であること並びに高圧炉心スプレィディーゼル発電機については、機器等の外観目視点検の進捗、監視計器類の点検実施、及び無負荷での動作確認試験の実施計画の説明があり、現在、原因調査中のため、点検結果等を改めて説明するとの回答があった。

6. 配付資料

・志賀1号機高圧炉心スプレィディーゼル発電機 地震後の保安確認措置における発電機ロックアウトリレー動作について